



<2020年 7月号>

158号 2020.07.01 配信

コロナ禍で「働き方」が大きく変化しようとしています。テレワーク、リモート会議、時差通勤など、働く側も雇用側も試行錯誤しているように感じます。日常生活の真ん中に「マスク」があり、目に見えない敵との戦いは続いています。

ウィズコロナとして変化を楽しむことも大切だと思います。家時間を楽しむ、新しい趣味を見つける、或いは遠く離れた大切な人に手紙を書く。今できること、見つけていきましょう。

■同窓会だより

- ◇毎年、入学式に同窓会から新入生にA4のクリアファイル(3枚)をお贈りしておりました。今年度の新入生の集いが7月24日に開催される予定とのことで、学科にお届けし新入生にお贈りします。
- ◇全国支部長会が開催できませんでしたので、毎年お配りしている大学アドミッション部資料、キャリア支援部資料を全国の支部長に発送いたしました。同窓会委員とワーキングネットワーク委員には会長挨拶と大学案内を送りました。
- ◇毎年恒例の「光葉ワーキング秋祭り」の開催は未定です。先月、オンラインで繋がる練習としてワーキングネットワーク委員有志でZoomミーティングを行いました。数名の茶話会でしたが、今後の活動形態の一つの足掛かりになればと思います。
- ◇7月の光葉同窓会事務局は月曜日～金曜日 11:00～16:00までの短縮業務とし、7月23日から8月10日まで夏季休暇とさせていただきます。
- ◇11月の秋桜祭開催の有無にかかわらず、今年の光葉同窓会バザー販売はいたしません。来年度のご協力をよろしく願いいたします。
- ◇次号(159号)のメールマガジンの発行は9月1日となります。

■学園だより

- ◇現在オープンキャンパスが中止になっておりますが、昭和女子大学HPでバーチャルオープンキャンパスを公開しています。
- ◇2020年度前期は、原則としてオンライン授業を継続することになっていますが、学内の施設、設備を使用することが必須若しくは、実技等を伴う授業については、7月23日のオンライン授業期間終了後、対面授業(補講)を実施する予定です。

■ 広げよう光の葉

河野 南代子 さん

1958年 国文科卒 (徳島県支部)

「私の過去と未来」

*原稿は昨年の徳島県支部総会の翌日にお書きいただきました。

昨日、徳島県支部の昭和女子大学同窓会が終わり、今深呼吸をして色々な方々のお話やお顔を思い出しております。同窓であるというだけで初対面でありながら親近感が充ち満ちていたのは不思議でした。同席者は同窓会本部からの石川様を引き込んでの個性的な自己紹介で時間がすぐに過ぎていきました。私は既に廃止になった短期大学部国文科に学び、木俣修先生の熱烈な与謝野晶子論の講義が楽しく、卒論に選り徹夜で書き終えて提出した思い出があります。

東京近郊から通学していたので東京駅近くにあった小野田セメント株式会社に就職し、社内で知り合った夫と結婚した時の誓約が、子供から手が離れたら「必ず社会へ出て自分の仕事をする」というものでした。首尾よく子供二人から手が離れたころ、夫の京都大学の恩師から「徳島大学で助教授に空席があり君を推薦したいが」とのお声で徳島へ家族で移住しました。いつか必要があると英語をひそかに学んでいた私でしたが、早速、徳島大学や徳島県国際交流協会が「外国人の為の日本語教師に」と私が採用され、次に鳴門教育大学で、自国ですでに理科や社会科の教師である学生たちに、日本および日本の文化を教える授業が続き、その間、鳴門教育大学の修士課程を修了し「生涯教育：徳島とカナダバンクーバーにおける比較」を纏めました。日本語を教えながら深く日本を、そして世界平和を彼らと共に希求した日々は今も宝物のように私を元気づけてくれます。 【End】

女性起業家セミナー「女性の思いを叶える起業」受付開始！

近年、働き方改革と共に話題の「起業」。特に女性の起業は、様々な分野で注目を集めています。インターネットの普及などで、女性にとっても企業がより身近なものとなっている今、活躍する女性起業家の方々と「成功のルール」について考えてみましょう！

ZOOMを利用した《オンライン》イベントです。

<日時>2020年8月1日(土) 13:00~15:00 (12:30開場)

<参加費>同窓会員無料

(ZOOMを利用したオンラインイベントです。お申し込み手続き終了後、事務局よりID、パスワードなど参加に必要な情報をメールにてお送りいたします。)

<申し込み方法>7月22日(水)まで お申し込みは大学HPから

【主催】昭和女子大学ダイバーシティ推進機構

【協力】日本政策金融公庫